総合型・学校推薦型選抜（AO・推薦入試）特別指導

これまでに21,000人以上の合格者を輩出した、総合型・学校推薦型選抜の専門指導

早稲田塾の「総合型・学校推薦型選抜（AO・推薦入試）特別指導」では、スタッフや講師陣、受講生同士のディスカッションを通して、将来のビジョン（社会で何を実現したいか）を明確にします。さらに、志望大学・学部別の講座では、専門チームによる特化した対策を行い、面接や志望理由書などで必要となる表現力を多彩なプログラムで育て、現役合格まで強力にサポートします。

高3　総合型・学校推薦型選抜（AO・推薦入試）特別指導〈提出書類作成〉　対面　オンライン

文系・理系、大学、学部、学科を問わず、すべての大学の総合型・学校推薦型選抜に対応します。「活動記録報告書」「自己推薦書」「志望理由書」「課題レポート」など、提出書類は多様ですが、大切なのは自分の軸を作ること。志望大学のアドミッションポリシーを理解し、早稲田塾独自の「メンタリングメソッド」で自身のポートフォリオを形にしていく講座です。他大学の併願戦略をふまえ、複数の出願書類作成もおこないます。

高3　総合型・学校推薦型選抜（AO・推薦入試）特別指導〈提出書類作成（英語）〉　オンライン

慶應義塾大（PEARL、SFC）、早稲田大（文化構想JCulP）、上智大（国際教養）、国際基督教大（ユニバーサル・アドミッションズ）、法政大（グローバル教養）、立教大（GLAP・法-国際ビジネス法）、中央大（国際経営）、立命館大（グローバル教養）、同志社大（国際教育インスティテュート）など、志望理由書や自己アピールを英語で執筆する人のためのクラス。グローバル系の大学・学部では、自身のアイデンティティを軸として、将来のために何を学びたいのかを問われることが多く、シンプル、かつ深い問いに向き合いながらオリジナルの提出書類を作成します。

高3　総合型・学校推薦型選抜（AO・推薦入試）特別指導〈提出書類作成（医学・メディカル系）〉　オンライン

医学・歯学・薬学・看護・医療・獣医など、全てのメディカル系学科に対応。メディカル系学科は大学入試が職業選択とイコールになるため、正しい進路選択が重要です。この講座では、未来の医療人となるために必要な心構えを伝授します。この心構えが、総合型・学校推薦型選抜への資質と適性を高めます。

高3　慶應義塾大学（法学部）FIT入試〈A方式〉二次試験対策講座　オンライン

慶應義塾大学法学部のFIT入試（A方式）二次試験では、講義理解を前提にした論述力審査に加え、2022年度入試より口頭試問が実施されています。この試験では、歴史や政治などの確かな知識に裏打ちされた考察力が求められます。そのためこの講座では、現在の社会情勢について、大学教授と対等に議論できるようになるレベルを目指します。論述力審査のシミュレーションは、大学でも政治学を教える講師による、本番さながらの講義と、論述に必要な知識の応用法を伝授します。

高3　慶應義塾大学（法学部）FIT入試〈B方式〉二次試験対策講座　オンライン

慶應義塾大学法学部FIT入試（B方式）の決め手は論文力です。とはいっても、タイプの異なる二つの論文で、高得点をとるのは至難の業です。本講座では、募集要項にある、以下の「求められる力」を、過去問の演習と丁寧な解説を通して身につけていきます。その力とは、総合考査Ⅰ：社会科学に必要な論理的思考力、考察力、総合考査Ⅱ：創造力、独創性、発想力。Ⅱの「創造力、独創性、発想力」は早稲田塾必修カリキュラム「SDGs探究学習プログラム」が最適なトレーニングとなっています。

高2　慶應義塾大学（法学部）FIT入試 二次試験対策講座　オンライン

慶應義塾大学法学部FIT入試（A方式）の二次試験では、2022年度入試より口頭試問を実施。
この試験では、法学や政治学の知見をベースにした考察力が求められます。多岐にわたる社会情勢についても、大学教授と対等に議論できるようになるレベルを目指します。論述力審査のシミュレーションは、大学でも政治学を教える講師による、本番さながらの講義に加え、論述に必要な知識の応用法を伝授します。

高2　慶應義塾大学（SFC）夏秋AO 特別講座　オンライン

慶應SFCは、AO入試を1990年の学部開設当初より30年以上実施。「未来からの留学生」が通うキャンパスを目指し、多面的・総合的な評価で選抜しています。偏差値では測れない最難関のAO入試において、早稲田塾で何故、多くの合格者がうまれるのか？その真髄に迫ると同時に、あなた自身の「問題意識」や「探究テーマ」を見出す第一歩となる講座。

高3　早稲田大学（国際教養学部）AO入試〈Critical Writing〉対策講座　オンライン

早稲田大学国際教養学部AO入試の筆記審査では、高い論理的思考力と、それを支える知識・教養が求められます。過去の問題では、20世紀初頭から半世紀にわたって生じたアフリカ系アメリカ人の大移動とその歴史的意義の論述が求められるなど、日常会話として英語が使えるだけでは不十分で、内容のある英語を正しい文法で書けることが重要です。教養値を高めながら英語の総合力アップを図ります。

高2　早稲田大学（国際教養学部）AO入試〈Critical Writing〉対策講座　オンライン

早稲田大学国際教養学部AO入試の筆記審査では、高い論理的思考力と、それを支える知識・教養が求められます。日常会話として英語が使えるだけでは不十分で、内容のある英語を正しい文法で書けることが重要です。SILSというリベラルアーツの学部を本質的に知ることも、書く文章に影響します。教養値を高めながら英語の総合力アップを図ります。

全学年　建築・芸術系〈教養〉講座　オンライン

芸術は、単に実技ができればよいというものではありません。自分が選ぶジャンルの表現によって、あなたは何を社会に伝えたいのかを問い続ける講座。歴史、民族、宗教、政治、科学、メディアなど、建築・芸術に向かい合うことは社会と時代に向かい合うことであり、アートによって社会を変えたいと思うなら、知らなくてはならないことがあります。どのジャンルを選ぶ人も、自らの言葉で考え、表現することは共通するため、建築のみならず芸術（映画・演劇・写真・放送・文芸・音楽・デザインなど）すべての志望者を対象とします。

全学年　建築・芸術系〈実技〉講座　対面　オンライン

基本的なデッサン力の向上をはじめ、模型など立体物の制作にいやおうなく表れるセンスを磨くなど、芸術系、建築系の総合型選抜・一般選抜すべての選抜で問われる力を身につけるクラスです。二次対策としての身体表現（映画・演劇）なども、志望に応じて各ジャンルのプロフェッショナルが指導を行います。

全学年　理系のためのクリティカルシンキング講座　オンライン

『クリティカルシンキング』とは、特定の主張や議論をやみくもに反対したり、鵜呑みにすることなく、適切な根拠に基づき評価する思考のスキルです。京都大学・東京工業大学・早稲田大学人間科学部など、理系の総合型選抜では、「血液型診断の医学的根拠はあるのか」「AIによるシンギュラリティは起こりうるか」などといった科学技術に関する議論を展開する力が問われます。また、慶應SFCや東京大学、筑波大学では、アカデミックリテラシーの有無が合否をわける重要な資質となります。本講座を通じて、科学する頭を鍛えていきましょう。

全学年　SDGs探究学習プログラム（日本語）　対面　オンライン

SDGsで掲げられている17のゴール・169のターゲットに当事者として向き合い、解決に向けた新たな着想力を鍛えるプログラム。そのプロセスを通して、自分の研究テーマをつかみ、考え、大学、社会へ繋げます。ここで培う創造力は、総合型・学校推薦型選抜はもちろん、社会に出てからも役立ちます。

全学年　SDGs探究学習プログラム（英語）　オンライン

SDGsで掲げられている17のゴール・169のターゲットに当事者として向き合い、解決に向けた新たな着想力を鍛えるプログラム。そのプロセスを通して、自分の研究テーマをつかみ、考え、大学、社会へ繋げます。ここで培う創造力は、総合型・学校推薦型選抜はもちろん、社会に出てからも役立ちます。ALL ENGLISHでファシリテートするため、英語運用能力として、TOFEL-iBT80、IELTS6.0以上、英検準1級の取得または同レベルの英語力を所持していることが望ましいです。